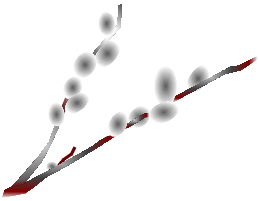
いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.２３０
令和８（２０２６）年２月２０日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

春へ

年度末が近づいてきています。教育機関では卒業、修了の季節になりました。学び舎に流れるその空気。
精一杯やった者だけが味わえる充実感。そして、次へ向けての静かな意欲も。仕事ってなんでも、この一区切りの満足感のためにやるものなんじゃないかな。上手くいかなかったことがあった一年も、その次の年度末、春にはうれしい結果が。
だから頑張れるんじゃないかな･･･。私はそう思って生きてきました。
良い季節がやって来ます。



教育委員リレーエッセイ

『　祝　町民センター　』

今金町教育委員　　村瀬　一人

今年は北海道らしい寒く厳しい冬となりましたが二月半ばも過ぎ少しずつプラス気温の日が増え過ごしやすくなってきました。

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックで、日本人選手が日々輝き、活躍されている姿に感情が高ぶり、画面越しではありますが応援に熱が入り、挙句の果てに子供に白い目で見られるという始末の･･･　オリンピックの舞台で活躍されている選手を見ていると私自身もとてもうれしくなります。(笑)

今金町にもうれしいニュースがありました。「今金町町民センター」が文部科学省の優良公民館表彰を受けました。人づくり・まちづくり・地域づくりに長年貢献され、私も長きにわたり色々な場面で町民センターを利用させて頂き思い出深い場所でもあります。二十歳を祝う会や卒業を祝う会などの記念行事、子供会や地域の各団体の交流の場としてや演劇などの芸術鑑賞を楽しませて頂いております。私自身、結婚式も挙げさせてもらった場所でもあります。(汗)
これからも地域のコミュニティの活動の場として、様々なイベントや町民の方々の交流の場所、文化活動の拠点として繁栄され続けていくことを願います。





生成AIの時代に

生成 AI の活用ーその前提は、「まず自分が作成したいもののイメージを持っていること」に尽きると思う。私自身、文章などはまだまだコンピューターでなく自分でつくることにこだわりはある。ただ、文芸以外の文章なら自分が納得できるものだとしたら自作だろうが、生成 AI 製だろうが構わないかもしれないのかな･･･。そう考えなければならないのかもと思うほど、その進化、導入のスピードは速い。教育の現場でも。

運用システムや制御という点では、ヒューマンエラーは遙かに生成 AI の方がないのだろう。だいたい、知らないだけでもう既に、自分も生成 AI のお世話になっているのだろうし。これからますます注視ですね･･･。頭がついていけるかなあ(^_^;)